



平成 21 年 1 月 14 日

各 位

本店所在地 東京都中央区銀座七丁目 4 番 12 号
会 社 名 シンワアートオークション株式会社
代表者名 代表取締役社長 倉田 陽一郎
(コード番号: 2437 大証ヘラクレス S)
問合せ先 経理部長 益戸 佳治
電話番号 03-3569-0005 (代表)
(<http://www.shinwa-art.com/>)

平成 21 年 5 月期第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想並びに
期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 20 年 7 月 11 日公表の平成 21 年 5 月期第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想並びに期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 平成 21 年 5 月期第 2 四半期累計期間 業績予想数値の修正
(平成 20 年 6 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日)

(単位: 百万円, %, 円 銭)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1 株当たり四半期純利益 |
|-------------------------------|-------|------|------|--------|--------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 1,053 | 79 | 81 | 44 | 762.27 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 517 | 96 | 94 | 95 | 1,670.63 |
| 増 減 額 (B - A) | 536 | 175 | 175 | 140 | 2,432.90 |
| 増 減 率 (%) | 50.9% | - | - | - | - |
| (ご参考) 前期実績(平成 20 年 5 月期中間) | 932 | 168 | 171 | 93 | 1,613.50 |

2 平成 21 年 5 月期通期 業績予想数値の修正
(平成 20 年 6 月 1 日～平成 21 年 5 月 31 日)

(単位: 百万円, %, 円 銭)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり当期純利益 |
|-----------------------------|-------|------|------|-------|-------------|
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 1,909 | 215 | 218 | 109 | 1,887.71 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 1,053 | 148 | 146 | 149 | 2,643.08 |
| 増 減 額 (B - A) | 855 | 364 | 364 | 258 | 4,530.79 |
| 増 減 率 (%) | 44.8% | - | - | - | - |
| (ご参考) 前期実績(平成 20 年 5 月期) | 1,621 | 194 | 201 | 98 | 1,697.53 |

3 修正の理由

9月中旬以降の世界的な金融・資本市場の混乱、株式市場の低迷により、当社の事業領域である美術品取引市況も、世界規模で急速に悪化しております。そのスピードは予想をはるかに上回るものとなり、この状況は当面続くものと予想されます。

当社主力の近代美術に加え、急拡大してまいりましたコンテンポラリーアート市場におきましても、その影響を受け、売り上げが大幅に減少してきており、また、利益面におきましても、経費削減等経営の合理化を図り、損益改善活動に全力で取り組んでおりますが、急激な変化に現時点では追い付かず、前回発表いたしました売上高・営業利益・経常利益・当期純利益の通期業績予想を下回る見通しであります。

4 平成21年5月期配当予想の修正

平成20年7月11日に公表いたしました平成21年5月期の1株当たり配当予想を下記のとおり修正いたします。

(1) 修正の内容(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

| | 中間期末 | 期末 | 年間 |
|--------------------|------|--------|--------|
| 前回予想 | 0円 | 2,500円 | 2,500円 |
| 今回予想 | 0円 | 0円 | 0円 |
| (ご参考)前期の1株当たり配当金実績 | 0円 | 2,500円 | 2,500円 |

(2) 修正の理由

当社は、収益に応じた配当を行うことを基準としつつも安定的な配当の維持ならびに将来の事業展開に備えた内部留保の充実、財務体質の強化等の必要性を考慮し総合的に判断していくことを基本方針とし、配当性向30%以上を目標に配当を実施してまいりました。

しかしながら、上述のとおり通期の業績で当期純損失となる見通しであります。このような状況を踏まえ、誠に遺憾ながら期末配当予想を無配とさせていただきたく存じます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに今後復配を目指し努力をしてまいりますので引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。